

平成23年1月21日
山梨県総務部財政課

平成23年度当初予算 各部局要求状況について

県民の皆様に県政に対する理解をより一層深めていただくよう、平成23年度当初予算（一般会計）について、各部局の要求状況を公表致します。

厳しい財政状況の下、国の予算や景気の動向等も踏まえる中で、平成23年度当初予算ができあがるまでには、予算額や事業の考え方が大きく変わる可能性があります。

○ 要求額：総額4,052億円余

（ただし、国庫補助金の一括交付金化や地方財政計画の動向等を踏まえる必要がある公共事業等については要求額に含まれていない。）

- 1 平成23年度当初予算は骨格的予算として編成するが、年間を見据えた収支計画を立てるとともに、新規施策的事業等についても早い段階から議論を行う必要があるため、要求額は通年予算を前提として要求されたものである。

なお、新規施策的事業については、6月補正予算への計上を原則としており、当初予算成立後改めて予算要求を行うこととしているため、要求状況等の公表は別途行うこととし、今回の公表の対象としていない。

- 2 平成22年度一般会計当初予算（公共事業等除き）と比較すると、122億円余の増となっているが、その主な事業は次のとおりである。

- ・商工業振興資金貸付金 297億円余（35億円余増）
- ・緊急雇用創出事業費 45億円余（10億円余増）
- ・新県立図書館整備事業費 42億円余（30億円余増）
- ・県庁舎耐震化等整備事業費 16億円余（13億円余増）

（参考） 平成22年度当初予算（一般会計） 4,618億円余
（公共事業等除き） 3,930億円余

○ 各部局の主要な事業は別紙のとおり